

気象警報発表に伴う登校・下校の対応について

警報発令時の対応について、下記のとおりといたします。児童の安全確保のため、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

「京都府北部」または、「福知山地区」に『大雨』『洪水』『暴風』『暴風雪』 のいずれかの気象警報・特別警報が発表された時

※「大雪警報」の場合は、連絡がない限り通常登校をします。

1 登校前に発表された場合

午前7時の時点で、上記のいずれかの気象警報が発表されている場合は、
臨時休校とします。

- (1) 自宅で安全に過ごせるようご配慮ください。
- (2) 翌日の学習の予定は、休業となった日の時間割で持たせてください。
- (3) 「臨時休校」「臨時下校」の場合は、放課後児童クラブも休みになります。

2 登校中・在校中に発表された場合

- (1) 登校中の場合は原則としてそのまま登校します。
※状況により、一時避難や引き返させる場合もあります。
- (2) 気象状況や通学路の安全、給食の有無などを検討して、下校について下記のいずれかの判断をします。

① 児童の下校が危険だと判断した場合(気象状況悪化や甚大な災害の場合など)
→ 緊急メール(電話)や学校のホームページ等で、保護者の方に学校への
迎えを依頼します。(安全確保のために学校で待機することもあります)

② 通常の下校が可能だと判断した場合
(天候が回復の見込みで、通学路の安全が確認できた場合など)
→ 教職員引率のもと、通学班ごとに下校します

※下校の時間帯に雷雨等が発生した場合、状況によっては、下校時刻を遅らせたり、お迎えをお願いしたりする場合があります。

